

# 令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人カシオペア医療介護支援センター

## 1 事業の成果

在宅医療・介護連携に向けた取組として、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、福祉行政職員等の地域内の多職種で構成されたカシオペア NET 検討委員会及び専門部会として地域包括支援センター職員、ケアマネジャー、看護師、医療ソーシャルワーカー等で構成された包括支援部会を立ち上げた。

カシオペア NET 検討委員会及び包括支援部会では、ICT を活用した情報共有ツールであるカシオペア NET のより効率的な運用のための構築と適切な医療・介護が切れ目なく提供される地域包括ケアシステムの構築を目的に、医療・介護連携の課題及びその対応策等について検討し、カシオペア NET の構築と連携に向けた課題抽出を行った。今後も、カシオペア NET のさらなる普及と顔の見える連携強化を目指して活動していく。

令和6年度は、カシオペア地域内の医療・介護・福祉行政関係者の円滑な連携を推進することを目的とした「カシオペア NET フォーラム」を2回開催し、地域全体での ICT を活用した多職種連携と情報共有について理解を深める機会となった。今後も地域内の在宅医療・介護のニーズに対応するための体制構築に向けた知識習得を目指した研修・フォーラム等の開催を企画していく。

関係機関との連携として、二戸歯科医師会との協議により、歯科訪問診療依頼書兼同意書の作成及び運用を開始し、歯科医師による訪問診療推進のための支援を行った。

また、救急行政との連携では、終末期患者の情報共有について消防本部及び二戸地域メディカルコントロール協議会において話し合いを進めている。そのほか、各市町村や関係機関が実施する研修会等に参加し、カシオペア NET を活用した情報共有の周知及び在宅医療・介護連携への理解促進を図った。

岩手県医師会・岩手県警察本部及び岩手県の共催による「医療DX・サイバーセキュリティ講演会」においては、当 NPO 法人高橋理事長が県から依頼を受け、ICT を活用した先進的な医療・介護連携の取組について講演を行った。

令和6年3月策定の「岩手県保健医療計画（2024-2029）」では、二戸圏域の在宅医療に必要な連携を担う拠点として位置付けられ、ICT による地域包括ケアシステムを踏まえた在宅医療の提供体制の整備及び関係機関と連携して様々な支援の強化を継続的に実施していく。

また、二戸圏域地域医療連携会議及び二戸構想区域地域医療構想調整会議での圏域における取組状況として、各関係機関からも当 NPO 法人との連携が実績として報告されている。

今後も、関係機関と連携をとりながら、地域包括ケアシステムによる在宅医療介護連携推進に取り組むとともに ICT システムを活用した医療・介護・福祉の連携を図る活動を進めていく。

### 【項目別の取組状況】

#### (1) 地域の医療・介護の資源の把握

##### ①地域の医療・介護資源の情報収集・整理

カシオペア地域の医療や介護、在宅療養において必要な支援に係る資源の把握のため、これまでに行政が把握している情報と照らし合わせ、カシオペア地域内の医療機関・介護事業所等の情報を整理し、カシオペア NET 上で公開している「カシオペア機関・施設窓口情報」の更新を行った。

医療、介護等の事業所把握の一環と収入確保の事業として正会員加入の促進を行い、令和6年度は、医療機関40件、介護事業所12件、福祉行政7件の加入を得ている。正会員事業所を通じて医

療及び介護事業の実態把握を進めていく。

## ②カシオペア地域医療・介護マップの更新

ひめはたるネットが作成した「カシオペア連邦介護・福祉マップ」及び「カシオペア連邦かかりつけ医マップ」については、カシオペア NET 検討委員会での協議の結果、関係各所で有効に活用している現状と今後も継続して活用していきたいとのことから、最新の情報へ更新することとし、カシオペア地域の医療機関や介護事業所をまとめて可視化できるよう見直しを行うための情報収集を実施した。

## (2) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

### ①地域の医療・介護の関係団体等が参画する会議の開催

地域内の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、福祉行政職員等で構成されたカシオペア NET 検討委員会を立ち上げ、会議においてカシオペア地域の医療・介護連携の課題及びその対応策についての検討と共有を行った。

より専門的な課題の整理や意見交換を行うため、カシオペア NET 検討委員会内に専門部会を設置することとし、地域包括支援センター職員、ケアマネジャー、看護師、医療ソーシャルワーカー等で構成された包括支援部会を開催し、共有が必要な情報の洗い出しを行うなど、各専門職種の業務の効率化と地域包括ケアシステムによる連携構築のための支援を行った。

### ②ヒアリング及びアンケート調査の実施

連携上の課題抽出に向けたヒアリング及びアンケート調査について、包括支援部会員を対象に実施し、各事業所の現状及び要望等の把握を行った。

### <カシオペア NET 検討委員会及び専門部会の開催>

開催日時	内 容	出席者数
令和 6 年 5 月 1 日	第 1 回カシオペア NET 検討委員会 会場：二戸地区合同庁舎 大会議室 主な協議事項： ・委員会企画書及び会則の確認 ・kintone の操作方法説明 ・現在の在宅医療・訪問看護での利用実績について ・カシオペア NET の構築状況について ・今後のスケジュールについて	29 名
令和 6 年 5 月 28 日	第 2 回カシオペア NET 検討委員会 会場：二戸地区合同庁舎 大会議室 主な協議事項： ・NPO 法人の会員登録の状況について ・カシオペア医療・介護マップの更新について ・今年度の講演会の開催内容について ・カシオペア NET の構築状況について ・ICT を活用した地域包括ケアシステムを構築した先進地事例について ・福岡高校会カシオペア講座の対応について ・今後のスケジュール等について	24 名

令和6年7月2日	<p>第3回カシオペア NET 検討委員会</p> <p>会場：二戸市総合福祉センター 2階集会室</p> <p>主な協議事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の講演会の開催内容について</li> <li>・カシオペア NET の構築状況について</li> <li>・福岡高校カシオペア講座の対応について</li> <li>・今後のスケジュール等について</li> </ul>	23名
令和6年9月25日	<p>第1回包括支援部会</p> <p>会場：二戸市総合福祉センター 2階集会室</p> <p>主な協議事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO 法人カシオペア医療介護支援センターの活動の展開について</li> <li>・カシオペア NET の説明</li> <li>・意見交換</li> </ul>	20名

### (3) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築の推進

#### ①関係機関の連携体制の構築と多職種連携の推進

地域の医療・介護・福祉行政関係者と協働して、切れ目なく在宅医療と在宅介護が一体的に提供される体制の構築に向けて、カシオペア NET 検討委員会及び包括支援部会を通じた地域の関係者による協議の場を開催し、在宅医療の提供に必要な機能の確保に向けて包括的かつ継続的な支援を実施した。今後も関係機関と連携しながら、多職種協働による切れ目のない継続的な在宅医療提供体制と円滑な多職種連携体制の構築を図っていく。

#### ②訪問看護ステーションの体制確保に向けた取組

岩手県看護協会立二戸訪問看護ステーションの訪問看護師充足と体制改善に向けた話し合いを令和5年度から実施した結果、新たに訪問看護師2名が加わり、職員体制の充実を図ることができた。今後も切れ目のない在宅医療・介護の提供体制整備のため、地域の病院や訪問看護ステーション等が連携できる体制の確保に努める。

#### ③歯科医師会との連携

歯科医師による訪問診療の推進のため、二戸歯科医師会との協議を行い、歯科訪問診療依頼書兼同意書の作成及び運用を開始した。カシオペア NET 及びホームページにて様式を掲載し、訪問歯科診療の周知及び関係者間の連携強化を図った。今後も二戸医師会と連携して歯科訪問診療の周知を行っていく。

#### ④救急行政との連携

終末期患者の情報共有について、消防本部及び二戸地域メディカルコントロール協議会において話し合いを進めている。

#### ⑤情報共有ツールの活用

切れ目のない在宅医療と在宅介護が提供される体制の構築推進に向けた取組として、ICTを活用したカシオペア NET の利用を各関係機関に働きかけ、県立病院・訪問看護ステーション・ケアマネジャー・調剤薬局等での情報共有や意見交換のための合同カンファレンス等での活用や関係機関からの案内・情報共有等に活用し、地域内の医療・介護・福祉行政関係者間の迅速な情報共有の支

援を行った。今後はカシオペアNETのより効率的な運用とさらなる普及を目指して構築を進める。

(4) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

①医療・介護・福祉行政関係者からの相談対応

カシオペア地域の在宅医療・介護連携を支援するため、医療・介護・福祉行政関係者からの医療・介護連携に関することやカシオペア NET の利用に係る問い合わせへの対応を随時実施した。そのほか、各関係機関が実施する会議・研修会等への講師派遣についての依頼・問い合わせに対応し、各種会議・研修会への講師派遣の調整を行った。

②地域包括支援センター等との連携

各市町村の地域包括支援センターと連携し、地域ケア会議などの関係会議へ参加・情報提供を行い、カシオペア NET の周知及び活用を働きかけ、在宅医療・介護連携に向けた情報共有と普及啓発支援を実施した。今後も在宅医療・介護連携に係る様々な支援を包括的かつ継続的に提供するため、包括支援部会及び各市町村の地域包括支援センターと連携して実施していく。

(5) 地域住民への普及啓発

①地域住民向けの講演会の開催

各関係機関と連携し、地域住民が参加する地域懇談会等へ講師を派遣し、在宅医療の現状や意思決定支援（ACP）についての講演を行い、終末期ケアの在り方や在宅での看取りについての理解促進を図った。今後も地域住民及び関係者への在宅医療や看取りに関する啓発活動を進めていく。

また、令和5年度に引き続き、一戸町と共催で「一戸町在宅医療セミナー」を開催した。セミナーでは、地域住民に向けてカシオペア医療介護支援センターの紹介とチラシの配布を行い、活動の周知を図った。

<地域住民への普及啓発、講演等の実施>

開催日	内 容
令和6年11月15日	軽米町家族介護者教室 会場：軽米町健康ふれあいセンター 講演：「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について」 講師 二戸薬剤師会 金澤 悟 氏（当 NPO 法人理事）
令和6年11月30日	一戸町在宅医療セミナー （一戸町及び一戸町在宅医療推進会議と共催にて開催） 会場：一戸町コミュニティセンター 講演：「地域のサポートを知ろう！介護と医療」 ・演劇「自宅での暮らしを支える介護保険」 ・パネルディスカッション 「ケアマネの役割ってどんなこと？」 ・カシオペア医療介護支援センターからのお知らせ （当 NPO 法人理事 田中館 淳一 氏）
令和7年3月21日	九戸村家族介護者教室 会場：九戸村公民館2階 HOZ ホール 講演：「ACPを取り巻く環境 ～2025年問題～」 講師 二戸薬剤師会 金澤 悟 氏（当 NPO 法人理事）

②カシオペア講座への講師派遣

福岡高等学校カシオペア講座の医療・看護コースにおいて、「住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために ～つなぐ、支える、地域連携の取組～」をテーマにした講義へ医療・介護・福祉行政分野からの講師選定と派遣を実施した。

<カシオペア講座への講師派遣及び講義>

【1 クール目】

開催日	テーマ	講師
7月4日	高齢化・人口減少と医療・福祉を取り巻く状況の変化	二戸広域行政事務組合介護保険推進室 室長 玉川 光彦 氏
7月11日	地域住民の生命を守る医療・看護の実際	公益社団法人岩手県看護協会立二戸訪問看護ステーション 所長 菊池 英理子 氏
7月18日	地域住民の生活を支える介護・福祉	社会福祉法人いつつ星会 特別養護老人ホーム わくわく荘 施設長 森 洋輔 氏
8月22日	住民の生活を支援していく多職種連携について～市町村保健師の立場から～	二戸市健康福祉支援センター 主任保健師 福田 真弓 氏 保健師 漆田 真子 氏
8月29日	今から、考えてみる ACP (アドバンスケアプランニング) ～“良い逝き方”は“良い生き方”～	岩手県立二戸病院 副院長 高橋 浩 氏
9月5日	医療・介護・福祉行政連携で二戸地域を支援しよう	特定非営利活動法人カシオペア医療介護支援センター 理事 田中館 淳一 氏

【2 クール目】

開催日	テーマ	講師
9月19日	高齢化・人口減少と医療・福祉を取り巻く状況の変化	二戸広域行政事務組合介護保険推進室 室長 玉川 光彦 氏
9月26日	地域住民の生命を守る医療・看護の実際	公益社団法人岩手県看護協会立二戸訪問看護ステーション 所長 菊池 英理子 氏
10月17日	地域住民の生活を支える介護・福祉	社会福祉法人 慈孝会 慶寿園施設長 駒木 彬了 氏
10月24日	住民の生活を支援していく多職種連携について～市町村保健師の立場から～	二戸市健康福祉支援センター 主任保健師 福田 真弓 氏 保健師 漆田 真子 氏
10月31日	今から、考えてみる ACP (アドバンスケアプランニング) ～“良い逝き方”は“良い生き方”～	二戸薬剤師会 会長 金澤 悟 氏

11月21日	医療・介護・福祉行政連携で二戸地域を支援しよう	特定非営利活動法人カシオペア医療介護支援センター 理事 田中館 淳一 氏
--------	-------------------------	-----------------------------------------

### ③ホームページ運営

カシオペア地域介護・福祉マップの公開のほか、カシオペア医療介護支援センターの紹介、セミナー案内、活動報告等について随時更新を行った。今後はマップの更新等を行い、さらなる充実を目指す。

### ④広報の発行

カシオペアネットワーク通信を定期的に発行し、カシオペア NET 及びホームページへの掲載、各種講演会・研修会等で配布し、活動状況等の周知を行った。

#### <カシオペアネットワーク通信の発行>

発行日	内 容
令和6年5月31日	カシオペアネットワーク通信第3号 ・カシオペア NET 検討委員会の立ち上げについて ・カシオペア NET 構築説明会開催 ・第1回カシオペア NET 検討委員会開催 ・二戸訪問看護ステーションの体制改善に向けた取組について ・会員入会について
令和6年10月25日	カシオペアネットワーク通信第4号 ・令和6年度通常総会開催 ・カシオペア NET 検討委員会の活動 ・カシオペア講座への講師派遣 ・歯科訪問診療依頼書兼同意書について ・カシオペア NET フォーラム開催案内
令和7年3月25日	カシオペアネットワーク通信第5号 ・カシオペア NET フォーラム開催 (令和6年11月13日、令和7年2月13日) ・今年度のフォーラム開催を通して ・令和6年度の活動の様子

## (6) 医療・介護関係者の情報共有の支援

### ①情報共有ツールの作成・運用

患者・在宅療養者の状態の変化等に応じて、医療・介護関係者間で速やかな情報共有を行うため、ICTを活用したカシオペア NET のより効率的な運用とさらなる普及を目指してシステム構築を進めた。カシオペア NET の構築にあたっては、地域の現状や将来の展望に応じたものとするため、カシオペア NET 検討委員会及び包括支援部会での協議や構築状況の共有等を行い、より効果的なシステムの整備を進めるとともに、参加施設の拡大及び普及促進を継続して実施していく。また、包括支援部会においては介護保険審査意見書や調査書等の共有についても検討していく。

NPO 法人事務局体制として常勤職員を2名体制としたことにより、カシオペア NET を活用した、より充実した連携情報の発信を進めることができた。また、地域においての医療及び介護等のイベント開催情報をカシオペア NET を通じて発信・共有することができることから、これまで FAX

等で発信してきた内容がパソコン上で容易に共有できるようになっている。

各利用ユーザー間の連絡及び情報共有は進んでいることから、当 NPO 法人の目的である地域住民の医療・介護情報を共有するカシオペア NET のシステム構築を早期に進めていく。

②会議・研修会等への参加、情報提供

関係機関が実施する会議・研修会等への参加及び情報提供等を行い、カシオペア NET を活用した情報共有の周知及び在宅医療・介護連携への理解促進を図った。

<会議・研修会等への参加、情報提供等の実施>

開催日	内 容
令和 6 年 5 月 30 日	構成市町村介護保険担当者会議
令和 6 年 6 月 10 日	令和 6 年度第 1 回一戸町在宅医療推進会議事務局会議
令和 6 年 8 月 7 日	令和 6 年度第 3 回軽米町保健医療福祉連絡会（医療介護連携推進部会） 「カシオペア医療介護支援センターの活動紹介」 講師：理事 田中館 淳一 氏
令和 6 年 8 月 9 日	令和 6 年度第 2 回一戸町在宅医療推進会議事務局会議
令和 6 年 9 月 26 日	令和 6 年度第 1 回二戸圏域地域医療連携会議及び二戸構想区域地域医療構想調整会議
令和 6 年 10 月 17 日	令和 6 年度二戸地域歯科保健・医療・介護従事者研修会 「意思決定支援（ACP）と情報共有と NPO」 講師：理事長 高橋 浩 氏
令和 6 年 10 月 30 日	令和 6 年度一戸町在宅医療推進会議全体会（研修会） 「ICT を活用した地域包括ケアシステムの取組について」 講師：理事 田中館 淳一 氏
令和 6 年 12 月 17 日	令和 6 年度第 2 回九戸村地域ケア推進会議 「カシオペア医療介護支援センターの取組について」 講師：理事 田中館 淳一 氏
令和 7 年 1 月 18 日	医療DX・サイバーセキュリティ講演 「ICT ツールを活用した地域内の医療・介護情報共有システム カシオペア NET の取組について」 講師：理事長 高橋 浩 氏
令和 7 年 1 月 30 日	介護事業所セミナー 「カシオペア医療介護支援センターの活動の展開について」 講師：理事 田中館 淳一 氏
令和 7 年 2 月 13 日	令和 6 年度岩手県立一戸病院認知症疾患医療センター地域連携会議
令和 7 年 2 月 (書面開催)	令和 6 年度第 2 回二戸圏域地域医療連携会議及び二戸構想区域地域医療構想調整会議
令和 7 年 3 月 10 日	令和 6 年度第 2 回二戸地域メディカルコントロール協議会

(7) 知識習得のための研修など地域の実情に応じた医療・介護関係者の支援

①カシオペア NET フォーラムの開催

カシオペア地域内の在宅医療・介護のニーズに対応するための体制構築に向けて知識や技術の向

上を目指し、令和6年度は医療・介護・福祉行政関係者を対象としたカシオペア NET フォーラムを開催した。今後もフォーラムの開催を通じて、地域内の医療・介護・福祉連携と在宅医療及び終末期医療の重要性について理解を深めるための取組を実施していく。

11月13日に開催した令和6年度1回目のフォーラムでは、茨城県笠間市から講師を迎え、ICTを活用した地域包括ケアシステム体制構築の先進地として、笠間市における行政主体での介護福祉サービスの提供について講演いただき、ICTを活用した連携の仕組みについて理解を深めた。

2月13日に令和6年度2回目のフォーラムを開催し、kintoneをはじめとするICTを活用した情報共有をテーマに、福井県から講師を迎え、実際の医療・介護現場でのkintoneの活用事例等について講演いただき、情報共有ツールとしてカシオペア NET を活用することへの理解がより深まる機会となった。

#### <カシオペア NET フォーラムの開催>

開催日	内 容
令和6年11月13日	<p>第2回カシオペア NET フォーラム</p> <p>会場：二戸パークホテル</p> <p>活動報告：「在宅で動くことができず、お困りではありませんか？」 ～訪問歯科診療のご紹介～</p> <p>演者 理事 森川 伸彦 氏（二戸歯科医師会）</p> <p>講演：「ICTを活用した地域住民への地域包括ケアサービスの推進」 ～茨城県笠間市における行政主体での介護福祉サービスの提供について～</p> <p>講師 後藤 弘樹 氏（茨城県笠間市 総務部長）</p> <p>参加者：医療・介護・福祉行政関係者 計 76 名</p>
令和7年2月13日	<p>第3回カシオペア NET フォーラム (二戸医師会と共催にて開催)</p> <p>会場：二戸パークホテル</p> <p>活動報告：ICTツールを用いた地域における情報共有の実際 「ひめぼたるネット」から「NPO 法人カシオペア医療介護 支援センター」へ</p> <p>演者 理事長 高橋 浩 氏</p> <p>講演：「kintoneをはじめとするICTを活用した情報共有」</p> <p>講師 西出 真悟 氏（医療法人オレンジグループ オレンジホーム ケアクリニック 前副院長）</p> <p>参加者：医療・介護・福祉行政関係者 計 61 名</p>

#### ②カシオペア NET 操作説明の実施

7月17日に一戸病院にてカシオペア NET 操作説明を実施し、カシオペア NET の基本的な使い方やアプリの使用方法についての説明を行った。今後も各関係機関においてICTを活用した情報共有への理解を深める説明を実施していく。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
在宅医療介護連携推進事業	地域の医療・介護資源の把握及び活用のための情報収集、関係機関の連携体制構築と多職種連携の推進、医療・介護・福祉行政関係者からの相談対応、地域住民への普及啓発、医療・介護関係者の情報共有の支援	通年	二戸市 一戸町 軽米町 九戸村	4人	・病院、医科・歯科診療所、薬局、訪問看護事業所、介護事業所及び行政機関等 (約250事業所) ・二戸市、一戸町、軽米町及び九戸村に居住する全ての住民 (約47千人)
医療機関、介護系施設等における情報通信技術を活用した診療情報等の共有化を推進する事業	カシオペア NET 検討委員会及び包括支援部会の開催、ヒアリング及びアンケート調査の実施、カシオペア NET の活用推進	通年	同上	4人	同上
セミナー・研修会等の見識を広げる(深める)事業	カシオペア NET フォーラムの開催、カシオペア NET 操作説明の実施	通年	同上	4人	同上
福祉・介護・医療情報ネットワークの運営事業	カシオペア NET の構築・運営	通年	事務局	4人	同上
福祉・介護・医療情報ネットワークに係るホームページ運営事業	ホームページの運用、情報更新	通年	事務局	4人	同上